



パンデミック宣言から

令和 2 年 4 月に入学しました 27 期生が卒業しました。感染症対策に明け暮れた「自粛」「制限・制約」の日々でした。そのような中で互いの友情を深め、看護師としての役割、自覚と責任、倫理感を養い大きく成長し巣立ちました。 **ご卒業おめでとうございます！**（校長 澤田）



答辞 新保ひかりさん



送辞 林 小春さん



令和4年度 富良野看護専門学校卒業式 第27期生 令和5年3月6日



27期生の卒業生から3年間を振り返り所感を書いていただきました。マスクを外し、卒業証書授与の写真とともに……



大変なことがたくさんありましたが、みんなのおかげで乗り越えることができました。

及川 舞さん



新型コロナウイルスの影響により行事は入学式と卒業式のみでしたが、3年間クラスの皆と過ごすことができ楽しかったです。授業や実習で学んだことを活かし、4月から社会人として頑張ります。

3年間ありがとうございました。

岡田 茉穂さん



3年間、実習や授業、学科試験の両立がとても大変でした。しかし、やりがいや達成感も多い3年間でした。コロナ禍によって、思うように実習や対面授業が行えなかったこともありましたが、実習先の指導者さんや教員からの適切な助言があり、ここまで成長することができました。

今後は富良野看護専門学校で学んだことを活かして頑張りたいです。

鎌田 彩加さん



高校3年生の時の自分では考えられなかった看護の道を学び、そして卒業する日がきました。この3年間でとても色んなことを学び、人としても成長できた3年間でした。看護について何も知らなかった私が看護師として患者さんに看護を提供することは不安で、とても楽しみです。富良野看護専門学校で学んだことを忘れず、就職先の先輩方からの指導を受けさらに、学びを深め自分の看護を提供できるようになりたいと思います。

大作はづきさん



充実した3年間を過ごせたのは、先生や友人、家族からの支えがあったからだと感じています。春から社会人として頑張りたいです。

菊地 歩さん



より多くの患者さんと関わり、心から優しく関わられるような看護師になりたいです。

小手川桜華さん



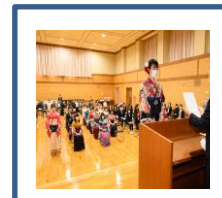
同窓会から花束贈呈



記念品贈呈



皆勤賞



精勤賞



3年間の学校生活を振り返ると、授業、実習と毎日慌ただしく過ぎていったなと改めて感じます。コロナ禍から活動の制限や患者さんに思うように看護が提供できず辛いときもありました。しかし、仲間や先生方もそして患者さんからの応援や支えがあり乗り越えることができました。そんな周囲の環境に恵まれ学業に専念することができたおかげで今の私がいます。これからも看護の道を進んでいきます。

新保ひかりさん



私にとってこの3年間は学びの多い3年間でした。看護についてだけでなく、自身の長所と短所、クセなど自分で改めて見つめ直せる3年間であったと感じています。そして、この学びは、支え続けてくれた先生方や事務の方々、家族がいてくれたからだと深く感じます。様々な方々にご迷惑をかけてしまったことはすみませんでした。それでも見捨てずに支えてくださり本当にありがとうございました。

千葉 綾さん



この3年間は、コロナ禍ということもあり、制限も多くありましたが、その中でも各論実習を仲間と乗り越えたことや多くの友人との楽しい思い出もあり、充実した3年間でした。

今後も就職するにあたり、学生生活で得た知識や力を大切に、責任をもって看護師として成長していけるようにしたいです。

西村紀香さん



コロナ禍で多くの制限もありながら専門職として必要なことを多く学べた3年間でした。これから社会人としての自覚・責任を持ちつつ、仕事とプライベートを充実させて、楽しく頑張っていきたいです。

堀江 桜さん



この3年間、大変なことや辛いことがたくさんありましたが、クラスの仲間たちに恵まれ乗り越えることができました。これから社会人1年生となり、辛いこともあると思いますが、この3年間、学んだことを活かして切磋琢磨していきたいと思っています。

三浦一華さん



看護学校に入って辛いことや大変ことがたくさんありましたが、家族や友人、先生方など多くの人に温かい言葉をかけてもらい、感謝しています。ありがとうございました。

今野晴佳さん



3年間この学校で過ごして、本当にこの学校に入学して良かったと思いました。クラスメートの明るい雰囲気のおかげで、つらいはずの実習も楽しく乗り越えることができました。大きなイベントなどはすべてなくなりましたが、クラスメート達と過ごせた日々が私にとって大切な思い出と経験になりました。

高松あかりさん



辛いことばかりでしたが、みんながいてくれたので卒業できました。ありがとう！

立山愛美さん



この3年間はとてもあっという間でした。先生方や患者さんからいただいた言葉が辛いことも乗り越えることができ、成長することができました。3年間の学びや成長を今後に活かし、日々のレベルアップできるよう頑張ります。3年間ありがとうございました。

辻澤菜日琉さん



私は、この3年間で過ごして、辛いこともありましたが、様々なことを学ぶことができました。春からは自分のペースで息抜きをしながら頑張っていきたいと思います。

中田愛結香さん



3年間、辛いことがたくさんありましたが、周りの人々に支えられながら乗り越えることができました。今後もめげずに頑張りたいです。

畠山優里さん



この3年間は試験や実習などに追われ、大変なこともありましたが、同じ夢を持った仲間や先生方、家族に支えてもらいながら看護師として必要な知識や技術を学ぶことができました。看護学校で学んだことを活かし、患者さんのお思いに寄り添える看護師を目指し頑張ります。

平泉誼巴さん



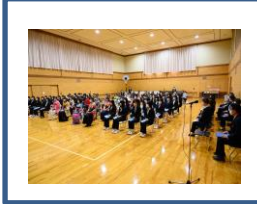
3年間、勉強や実習などとても大変でしたが、たくさんの方々に支えられ乗り越えることができました。4月から自分が理想とする看護師を目指して頑張ります。

丸山静菜さん



この3年間を通して、日々の学習が実習などで多くの挑戦や経験を重ねてきました。それに伴い、知識の習得や技術の向上を行うことができ、自分自身の成長にもつながったため、後悔のない3年間を送ることができたと感じます。今後も、今までの学びを活かして頑張っていきたいです。

山北夏未さん



27期生卒業で卒業生総数は822名となりました。富良野市内、北海道内、日本の各地、世界各国で活躍しています。

編集後記：3月31日付で退任することになり、編集長としては「看心ふらの」67号が最後の発行となりました。平成28年9月発行45号から令和5年3月発行67号までの7年間は、実習施設・関係機関の皆様、卒業生・在学生の皆さん、教職員の皆さんの多大なるご協力をいただきながら職務を遂行することができました。学生の皆さんの何事も一生懸命に取り組む熱心でひたむきな姿勢に支えられ、若さとエネルギーを感じながら充実した校長として、ある時は看護教員としての毎日でした。コロナ禍では、これまで経験したことのない場面・状況ばかりでしたが、皆様のご協力のもと何とか乗り越えることができました。心からお礼と感謝申し上げます。今後も富良野看護専門学校、学生の皆さん、教職員の皆さんをいつも見守り、応援しています。

編集長 澤田貴美子

「皆さんに出会えて、幸せな、幸せな7年間でした。ありがとうございます！」